

# 2024年7月5日 第3476回例会

於： 商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 高橋 会長

<斉唱> 「君が代」「奉仕の理想」

<唱和> 「四つのテスト」

<誕生月祝> \*瀬戸 映 男 (S.26. 7. 2) \*仁 平 純 一 (S.47. 7. 6)

\*石田 裕 樹 (S.57. 7. 7) \*小山 陽 生 (S.36. 7. 9)

\*大野 健 男 (S.60. 7.12) \*鷺 尾 精 一 (S.38. 7.16)

\*小山 美 智 恵 (S.46. 7.19) \*伊 藤 隆 義 (S.18. 7.21)

\*波 島 頭 明 (S. 8. 7.22) \*松 本 明 弘 (S.26. 7.28)

各会員

<入会月祝> ・徳永 良 輔 ・勝間 佳 枝 ・鈴木 豊 司 ・中村 正

・梁井 康 市 ・鷺 尾 精 一

各会員

<会長報告> \*ガバナー事務所より

・ロータリーレート変更について 7月1日より1ドル157円⇒161円

・第1期分会費納入のお願いについて

・上半期人頭分担金送金依頼について

・国際ロータリー第2780地区2024-25年度地区大会記念

親睦ゴルフコンペ登録のお願いについて

9月24日(火) 受付：6:45～

場 所：相模カンツリー倶楽部

参加募集：160名

プレー費：26,000円 (諸経費・利用税込)

昼食・飲み物・売店代等は含みません。

参加費：3,000円 (当日受付時に支払い)

<委員長報告> \*雑誌委員会 杉浦委員長より「ロータリーの友」7月号

<幹事報告> \*クラブ活動計画書、会員名簿及び会員証の配布について

\*例会後、国際奉仕打ち合わせ開催

<出席報告> \*出席委員会 臼井委員長から7月5日の出席報告

	会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
7月5日	115名	110名	91名(5名)	19名	1名	83.64%

メイクアップ：鈴木(孝)会員 被選理事役員会出席

<ニコニコ報告>

・瀬戸、仁平、石田、小山陽、大野健、小山陽、波島、松本明 各会員 誕生月祝いとして

・鈴木豊、梁井 両会員 入会月祝いとして

・三 役 新年度スタートいたしました。1年間、会員皆様のご協力を宜しくお願いいたします。  
頑張りま〜す！

・三 役 理事の皆様、小山SAA、年初あいさつどうぞ宜しくお願いします。

・木村、大石、児玉、永井、大野健、岡田健、角井、梁井、竹株、  
南、長島、梶木、加藤健、荻山、椿、松本明、小山陽、八巻、岩崎、  
植田、権田、新倉、江口、小平、北村、加賀本、長尾、齋藤健、小林健、  
鈴木豊、小沢、臼井、若麻績、柴田、濱田、佐久間、小佐野、浅葉、渡辺、  
寺田、上林、宮島、加藤健、野坂、吉田健、瀬戸、徳永、山下、澤田、  
齋藤健、江沢、外木、岡田健、三井、田邊、曾我、藤村、谷、田中、  
川名、前田、萩原、波島、小保内、杉浦、松岡、齋藤健、根岸、前川 各会員

いよいよ、高橋年度がスタートします。新年度三役、理事、SAAの皆様一年間どうぞ

よろしくお祈いします。また、本日の挨拶もよろしくお祈いします。

- ・齋藤 倫、小林 (-)、八 木 各会員 高橋年度、理事を務めさせていただきます。一年間どうぞよろしくお祈いします。
- ・上 林 会員 ローターリーFes で頑張った岡田英城会員、八木会員、梁井会員おつかれ様でした。
- ・角 井会 員 諸事情により、4年ぶりに一般テーブルに帰ってきたところ、4年前と同じ4番テーブルだったり、ボスと同じテーブルだったり、いろいろと思うところはありますが、小山美智恵SAA一年間頑張ってください！
- ・江 沢 会員 今浦島で来ました。
- ・石 田、加賀本、濱 田、前 川 各会員 4年連続4回目のオールスターゲームのスタメン出場を決めた大谷選手の快挙はとまりませんね。楽しみです。
- ・高 橋 会長 本日より会長として責務を担います。一年間よろしくお祈いします。
- ・小山SAA、比護副SAA 皆さまに和やかにお昼のひとつときをお過ごしいただけますよう頑張りますのでご協力をお祈いいたします。

## <卓 話> 三 役 ・ 理 事 ・ S A A 挨 拶

### 1. 会 長

高 橋 隆 一

今年度2024-25年度ステファニー・アーチック会長のテーマは「ロータリーの魔法」と発表され、人命を救うロータリーの力を認識し、拡大するよう会員に呼びかけられました。誤解しないでいただきたいのは、私たちは杖を振ったり、おかしな言葉を言ったりして、ポリオを撲滅したり、世界に平和をもたらしたりするつもりはありません。ロータリーの行動計画を支持し、継続性と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう会員に呼びかけられました。

今年度はこの方針を受けて、基本方針の第一に「人命を救うロータリーの力を認識」というテーマを取り上げたいと思います。

この横須賀には会員皆様もご存じの様々な防衛関連組織があります。最近の世界情勢を見ますとウクライナ、中東と戦火は収まらず、日本の周囲でも様々な圧力が掛かってきています。無論、抑止する為に存在するのですが、それ以外にも災害時の現場に出て、国民の生活を最後の砦として護って頂いている現状を皆様と共有できる機会だと考えております。また、警察、消防などの国民を護る立場の方々を広くお招きして現状を考え、非常時には何を為すべきかを考えていきたいと思ひます。

基本方針の第二として地域としての教育に目を向けていきたいと考えています。昨今、横須賀は人口減少が全国比でも進みました。高齢化は全国的にも進んでおり人口自然減は普通の事と捉えられております。しかし人口の社会減に関しては、何故か横須賀は凄いいペースです。観光に来た方々は「ここは自然も豊かで穏やか、暮らしやすい街ですね」と言われます。しかし若い世代が流失していく背景には何があるのでしょうか。近隣の横浜、藤沢地区は若い世代が増加傾向です。子育て環境にも様々な補助があるのも一因です。

しかし教育現場に携わるものとして感じているのは、初等、中等、高等教育の格差です。ここでの学力差を感じているから若い世代が定着しない状況を今年度は様々な方からご指摘をいただき、会員の皆様と一緒に若い世代が如何にして定着したくなるかを考えていきたいと思ひています。

行動目標、計画

1. 三年間の最初の計画としてクラブセントラルに登録する。
2. 会員増強（117名）を目指す。
3. 例会の卓話は基本方針に沿い、会員の興味を引く卓話を織り込む。
4. 様々なイベントにおいてロータリアンの家族の参加を積極的に案内する。
5. 地区補助金プロジェクトを次年度以降に行うための企画立案検討を行う。国際奉仕委員会を中心としたネパールでの地区補助金を使った事業の立案検討を行う。
6. 原則、夜間例会は年忘れ家族会と最終例会とする。
7. ZOOMは通常例会のみ継続とし、IT委員会を中心に運用を任せ、次年度以降の運用を推考すると同時に非常時の利用も検証する。
8. 親睦旅行は2024年11月に、富士、河口湖方面にて実施する。

9. 職場見学会では2025年春頃に市内の会員企業などを研修する。
10. ローターアクト&インターアクトとの合同例会は継続、高校生が参加できるよう考慮する。
11. 職業奉仕委員会の横須賀学院中学生の職業体験学習は継続する。
12. 社会奉仕委員会を中心に横須賀での奉仕活動を継続又は新規事業を探る。
13. マイロータリーの登録率を増加させる。
14. テーブルミーティングでのベテラン会員と新会員の親睦懇親を図る。

今年度も多忙な年になります。次週はガバナー補佐訪問、19日にはガバナー訪問があります。米山奨学生の支援もあります、また青少年交換留学生在がブラジルより8月に来日します。IMも横須賀クラブが主体となります。

横須賀クラブは73年の歴史と伝統があります。伝統の継承すなわち良き伝統を継承し、より良い組織へと繋がっていくと思います。しかし、現状に甘んじていてはより良い組織を構築する事など叶いません。変化を先取りしクラブを適合させていく、つまり「変化への挑戦」と「伝統の継承」を表裏一体の形で成し続ける事が横須賀ロータリークラブを更に大きく飛躍させる鍵となります。

輝かしい伝統を継承しより素晴らしい組織として、後進に継ぐべく挑戦し続けていきたいと思っています。新年度初頭のこの場で、会員の皆様のご協力ご支援をお願いします。

一年間、最善を尽くして「責務の完遂」を目指します。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 2. 副会長（クラブ管理運営委員会担当）

渡 邊 磨

まずは、副会長として高橋会長の方針にありますよう「防衛」と「教育」の2つのテーマに従い活動していきます。日米の文化が入り交じった独自の土地柄であるヨコスカの将来を見据え、横須賀RCとして何ができるのかを一緒に考えてまいりたいと思います。

私自身、4年前にクラブ幹事を終えてから、だいたいのんびりと過ごしてしまい、副会長の指名をいただいた時には自分でいいのかという戸惑いもありました。この直近3カ月でメールの数やLINEグループへの招待が激増し、時間の流れに取り残されたことを実感している所であります。しかしながら田邊年度の幹事を務めた経験をいかして高橋会長、兼城幹事を支えて行ければと思っております。

さて、ロータリーには4つのテストがあります。4つのテストは、簡潔さ故に深い意味を含んでいますが、4つのテストは諸事決定を下す際の指針となります。

「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」改めて、この基本理念のもと、守るべき伝統は守り、受け継ぎ、そして時代に合わせて進化してより良い一年となるよう心掛けてまいります。

次に、副会長と併せてクラブ管理運営委員会の担当理事として、ロータリーの5大奉仕の一つであるクラブ奉仕を担当させていただきます。当クラブにおいては会報委員会、雑誌委員会、出席委員会、親睦活動委員会の4つの委員会で構成されます。

会報委員会は、抜群の安定感を持つ横須賀RCの葉加瀬太郎こと 梁井康市委員長

雑誌委員会は、街で見かける時はいつも夫婦仲良しの理論派 杉浦浩子委員長

出席委員会は、研ぎ澄まされた感性を持ち備えた、みんなに愛される男 臼井健委員長

親睦活動委員会は、さわやかさがまぶしい横須賀RCの大谷翔平こと 岡田圭太委員長

各委員会カウンセラー、委員長、委員メンバーとの連絡を密にし、クラブ運営がスムーズに行われるよう、活動を支援してまいります。

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 3. SAA

小 山 美智恵

本年度、SAAを仰せつかりました小山美智恵でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。昨年度は、冷静な角井SAAのもとで、副SAAを務めさせていただき、多くの学びを得ることができました。これらの経験を生かし、私なりに引き継いでいきたいと思っています。

会場監督といたしまして、皆様に和やかなお昼のひとつをお過ごしいただけますよう、三役や親睦活動委員会をはじめとする会員の皆様、そして事務局の三宅さんと協力し、自らも楽しみながら取り組みたいと思います。

テーブル構成やBGMについても、テーマを掲げながら、少年のような高橋会長を中心とした三役とのチームワークを高められる様、遊び心をもった選曲を心がけてまいります。ちなみに、本日は高橋年度第一回目ということで会長のテーマ音楽をお届けしております。

また、ニコニコにつきましても快くご協力いただけるよう感謝の気持ちを込めて丁寧な対応をしております。滑舌の良いSAAが続いておりましたので少々緊張気味ではございますが、毎日早口言葉と発声練習、そして腹筋トレーニングをして臨む所存でございますので皆様からの沢山のメッセージをお待ちしております。

そして、副SAAはいつもにこにこオールマイティの比護会員です。二人で力を合わせてまいりますので一年間どうぞよろしくお願いいたします。

#### 4. プログラム・公共イメージ委員会担当理事

勝見慎一

本年度、プログラム、広報・公共イメージ、デジタル委員会の担当理事を仰せつかった勝見です。

例会の基本となるプログラムの内容については、大変人脈の広い岩崎委員長と委員の方達のもと、すべての会員にとって興味深く魅力ある卓話を提供させていただき、有意義な例会となるよう努力してまいります。広報・公共イメージについては物井委員長のもと、様々なメディアを活用し、地域社会に向けた発信を強固にし、横須賀ロータリークラブの認知度の向上に努めてまいります。デジタル委員会については、木村委員長のもと、通常例会においてZOOM出席とのハイブリットを継続すると共に、デジタルを活用した情報発信を提供していきたいと考えております。一年間会員の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

#### 5. 会員増強・会員維持委員会担当理事

八木達也

会員増強・会員維持委員会担当理事の八木です。

当委員会は岡田英城委員長のラーニング委員会、齋藤眞且委員長の職業分類委員会、長尾委員長の会員選考委員会、そして濱田委員長のクラブの肝である会員増強・会員維持委員会で構成されています。私が言うまでもなく会員増強・維持は会員一人一人の皆様のご協力と当事者意識が不可欠です。今年度も一人でも多くの新会員のご紹介をどうぞお願い申し上げます。

さて、クラブの理事は委員長とは違い、皆様の前で理事としてお話しするのがおそらく今日が最初で最後だと思います。そこで会員増強理事の立場からすべての委員長にお願いがあります。担当される事業・行事を行うにあたり、今はホームページで紹介ができ、誰でも閲覧できるという事、その情報が会員増強のツールになり得る事を常に意識していただきたいと思います。お誘いする時に活動内容がすべて掲載されているホームページを使わない手は無いのですが、やはり事業の充実度を上げるのは皆様のご協力が必要だと思います。

また私が言うのも何ですが、会員の皆様一人一人の品格も大事だと思います。普段の生活や仕事のお付き合いで、あの人がいるクラブなら入りたい、と思う人もいる事でしょう。少なくとも逆の事を思われるのでは大きく変わります。

今年度は濱田委員長です。委員長を筆頭に皆様で更に品格を磨いて、新しい会員が憧れるようなロータリアンとなり、会員増強を実現しましょう。

一年間、よろしくお願いいたします。

#### 6. 奉仕プロジェクト委員会担当理事

鈴木孝博

奉仕プロジェクト委員会では、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の3委員会を担当しております。

今年度、国際奉仕委員会の青少年交換プログラムにおいて、当クラブではブラジルからの生徒を迎え入れます。ホームステイ・三浦学苑への通学・生活面など会員の皆様のご協力が不可欠ですので、どうかよろしくお願いいたします。また、VTT委員会で行ってまいりました、フィリピン、セブロータリーとの共同事

業はプログラムが終了となりましたので、新たな国際奉仕活動プログラムを立ち上げる為に、今年一年掛け、検討してまいります。

職業奉仕委員会では、毎年行ってきた横須賀学院中学生の職場体験を引き続き行う予定です。こちらについても多業種の事業所のご協力が必要ですので、新たな事業所含め、積極的なご協力をお願い申し上げます。

最後に社会奉仕委員会では、物品販売による福祉施設への支援、他クラブ、他団体との連携による1万メートルプロムナードクリーン作戦での地域貢献活動を行ってまいりたいと思います。

3委員会での奉仕活動はクラブ全体で取り組んでいく大事な事業ですので、全会員のご協力・ご支援・ご指導をこの場をお借りしてお願い申し上げます。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

## 7. 青少年奉仕委員会担当理事

小林 一博

青少年奉仕委員会は、小山陽生委員長の青少年奉仕委員会、大野健男委員長のローターアクト委員会、石田裕樹委員長のインターアクト委員会の三つの委員会で構成されます。こちらの委員会は、新しい世代の活動や青少年交換学生の交流などを支援、育成していくことを目的とした委員会になります。

担当役員としましては、今年度、高橋会長のクラブ運営方針をもとに、各委員会のカウンセラー、委員長と連絡を密にし、各委員会が活動しやすい環境づくりを支援していきたいと思ひます。

また、2780地区のローターアクト委員会、インターアクト委員会の地区活動やイベントへの積極的な参加や、青少年交換学生の交流支援を通じて、アクトの交流を活発にすることで、さらなる発展を図ってまいりたいと思ひます。

当クラブ初めのイベントは8月23日のインターアクト、ローターアクトとの合同例会になります。それぞれのクラブの活動報告会を予定しておりますので、是非ご出席いただきますようお願いいたします。

会員の皆様におかれましては、これからの国際社会やロータリークラブを担う青少年の奉仕活動に引き続きご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 8. ロータリー財団・米山奨学委員会担当理事

齋藤 秀人

ロータリー財団・米山奨学委員会担当理事を仰せつかりました齋藤と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

ロータリー財団の委員会は、土田委員長そして植田副委員長とともに、当財団の使命である人々の健康を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて世界理解、親善平和を達成することを最大の目的としております。そのために一番重要となるのが寄付でございます。まずポリオですが、1人の子どもを救うのに60セント、50ドルで水を介する疾病から人を守る施策が取れるということ、500ドルでいじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子どもたちの安全な環境を作ることができるということで、財団といたしましては、年次寄付目標を1人当たり200ドル、ポリオ寄付目標を1人当たり40ドル、公共基金の寄付目標をクラブで1000ドルとの目標を掲げ、委員会で総力を上げて頑張ってまいりたいと思っております。

そしてもう一つは米山奨学委員会でございますが、曾我委員長、澤田副委員長とタッグを組みまして、この委員会で力を合わせたいと思っております。今年1月に36名の奨学生応募学生の面接を行いまして、新規の合格者が25名決定しました。今年は神奈川歯科大学の生徒さんが7名ということで、おそらく過去最大の人数だと思います。カウンセラー引き受けクラブが横須賀の金翰晃さん、そして横須賀西、横須賀南西、三浦、鎌倉逗子、藤沢西クラブの方々にもカウンセラーをお願いして、この7名をお世話していただくことに決定しました。そして継続生が6名ということで、合計で31名の奨学生が決定して今勉強に励んでいる、といったところでございます。

米山委員会のスケジュールですが、まず米山の地区の行事としまして、来週の金曜日、指定校説明会ということで現在大学が8大学から11名の方にいらしていただく予定となっております。青山学院大学、北里大学、慶応義塾大学、日本大学、神奈川歯科大学、湘南工科大学、東京工芸大学、神奈川工科大学、これら8校が来週金曜日、我々の説明会の場に来ていただけるということになります。そこで紹介いただいて奨学生を一年間お世話するというような形になります。そして、8月24日にカウンセラー研修会、今年は一泊研修会を復活させようということで、9月21、22日で一泊の研修会を予定しております。10月19、

20日には地区大会でございます。お茶サービス、新世代交流会、ここに力を入れたいと思っております。年が明けて1月に面接を行い、2月に現年度の修了式、4月に次年度のオリエンテーションが始まり、5月に同窓会とこのようなスケジュール盛りだくさんで運営してまいりたいと思います。

ぜひこの行事は横須賀も含めて各クラブ全員に参加いただきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

## 9. 幹事

兼 城 毅

今年度クラブ幹事の兼城です。どうぞよろしくお願ひいたします。高橋会長のもと、三役、理事役員、SAA、委員長、事務局三宅さんと一緒に新年度の準備を進めてまいりました。新年度スタートを迎えられ嬉しくもあり、大変な緊張感も味わっております。

今年度高橋会長方針の一つでもある、「人命を救う、防衛、教育」といったキーワードから、現状の横須賀における課題認識をし、会員皆で何ができるか考え、実行していきたいと仰せられております。幹事としても今後の卓話や事業活動を通じヒントを得たり、新たな奉仕活動の実現に向けて会員皆様と検討を進めていきたいと考えます。またクラブ運営のすべてに関わり、スムーズかつ会員の皆様にとって実りある楽しい例会運営を実現するよう努めなければいけません。三役、理事役員、各委員長、SAA、事務局三宅さんと連携良く努めてまいります。また皆様からの会費を有効かつ適正に使用することにも責任を持ち、改めて幹事の重責を感じながらも程よい緊張感を持ち続け、幹事職を完遂できるよう努めてまいります。またそれだけでなく、私自身も卓話や事業活動を通じて学びを得ながら楽しく過ごしたいと思っております。

最後になりますが、何かとご迷惑をおかけする点もあると思っておりますが会員皆様のご指導、ご支援を賜りたく一年間よろしくお願ひ申し上げます。



新三役

<閉会・点鐘> 13:30 高橋 会長

週報担当 梁 井 康 市